



札幌交響楽団 1961 創立

首席指揮者 マティアス・バーメルト

名誉音楽監督 尾高忠明

名誉指揮者 ラドミル・エリシュカ

友情客演指揮者 広上淳一

公式ホームページ <http://www.sso.or.jp>

## ヴィオラ奏者(tutti) 募集

<予備審査>	一次:録音審査	2018年10月27日(土)	応募締切り
	二次:実演審査	2018年12月 6日(木)	実施
<最終審査>	実演審査	2018年12月 7日(金)	実施

### 1. 募集楽員

ヴィオラ奏者 (tutti) 1名  
\* 年齢は原則として35歳までとします。

### 2. 録音審査(一次審査)

- ・次に指定する課題を、記載の順でトラックナンバーをつけてCD-Rに録音し送付してください。
- ・楽譜の版は自由です。

#### [課題曲]

- (1) 次の協奏曲のうち選択した1曲の第1楽章(カデンツァ無し) ※ピアノ伴奏付
  - ①C. P. シュターミツ／ヴィオラ協奏曲ニ長調より第1楽章
  - ②ホフマイスター／ヴィオラ協奏曲ニ長調より第1楽章
- (2) バルトーク、ウォルトンの協奏曲もしくはヒンデミット「白鳥を焼く男」から選択した1曲の第1楽章

#### [オーケストラ・スタディ]

- (3) ベートーヴェン／序曲「コリオラン」練習番号□ 9小節目～□ 3小節目まで

#### <録音における留意事項>

- ・半年以内に収録したものとします。
- ・(1)と(2)についてはピアノ伴奏付とし、前奏は任意にカットしてください。
- ・曲の始まりと、カデンツァがある場合はカデンツァの始まりにトラックナンバーをつけてください。
- ・録音用媒体はCD-R(音楽用)に限ります。
- ・音量の低さ、過度なエコーなどは審査に支障をきたす場合がございます。必ず録音状態をオーディオ機器で再生して、ご自身で確認してからお送りください。

#### ●応募方法

次の必要書類と審査用録音物を6.に記載の送付先まで郵送してください。

録音物(CD-R)には名前を明記してください。

応募書類や録音物は返却いたしません。

必要書類 履歴書 (市販のもの、音楽歴も記載のこと)  
録音資料 (A4用紙に、選択した課題曲名、収録日、収録場所を記載してください)

●応募締め切り

2018年10月27日(土) 必着

●録音審査結果

2018年11月9日(金)までに文書で通知いたします。

3. 実演審査(二次審査ならびに最終審査)

●日時・会場

二次審査(セクションによる実演審査)

2018年12月6日(木) 午後予定

札幌芸術の森アートホール・大練習室(札幌市南区芸術の森2丁目)

最終審査(全楽団員による実演審査)

2018年12月7日(金) 午後予定

札幌芸術の森アートホール・大練習室(札幌市南区芸術の森2丁目)

●実演審査曲目

[課題曲]

(1) シュターミツもしくはホフマイスターの協奏曲のうち、一次審査で選択したものと  
同じ1曲の第1楽章(カデンツァ無し)

(2) バルトーク、ウォルトンの協奏曲もしくはヒンデミット「白鳥を焼く男」から、一  
次審査で選択したものと同一1曲の第1楽章

[オーケストラ・スタディ]

詳細は一次審査通過者にご連絡いたします。

※伴奏者は、当団で手配いたします。伴奏者の同伴も可能です(その場合の経費は受験者負担)。

伴奏あわせは審査当日の午前を予定しております。詳細は別途ご案内いたします。

※最終審査受験者には、審査当日にあわせて面接を行います。

4. 待遇(現行給与表による基本給, 基本給=年齢給+経験給)

給与 191,600円(22歳)~247,400円(35歳)

賞与 年2回(当団規定による)

住宅、扶養、燃料、通勤、楽器消耗品各手当、社会保険、雇用保険、退職金制度有

5. 採用時期

即採用(応相談)

ただし、6ヶ月の試用期間を設けます。

6. お問い合わせ及び送付先

〒064-0931 札幌市中央区中島公園1-15(札幌コンサートホール内)

公益財団法人 札幌交響楽団 オーディション係

TEL:011-520-1771 FAX:011-520-1772

http://www.sso.or.jp e-mail:info@sso.or.jp

